

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	かるみあご 0		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 20日		2025年 2月 14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	2025年 2月 1日		2025年 2月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 8日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	コンセプトのひとつである「食育」を行う上で、施設敷地内に畑があることが強みだと考えております。	種まきから収穫までお子様に参加してもらい、日々の成長記録(観察)等の活動を行っており、四季を学んでもらっています。 本年度の収穫時には、保護者様も共に収穫に参加していただき、食事会を行うなど保護者様間およびスタッフと相互間の交流を図る活動を行いました。	作物を収穫し食すること、旬の食べ物への関心を深めることだけでなく、今後は、広く「食」に関する様々な活動に広げていきたいと考えています。
2	ご利用者様を小学校低学年としているため、身体の体幹やバランスがまだ未発達であり、「運動」を全体の取り組みとして行うことができることが強みだと考えております。	体幹やバランスを鍛えるための運動を、活動に多く取り入れております。 お子様が楽しく参加できるようにゲーム感覚で楽しめるような活動内容とすることで、体幹を鍛えながら、ルールを理解し、お友だちと楽しんでコミュニケーション力を育てることを目標としています。	当社の所属する「公認心理師」や「言語聴覚士」のアドバイスを活かした活動を増やしていきます。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	学習(宿題等)を行う場所の仕切りがないため、学習(宿題等)時の集中が持続できない利用者もでてきている点が改善点だと考えています。	施設内がワンフロアで場の仕切りがないため、学習の場、遊びの場の区分が明確でないことが要因となっています。	学習(宿題等)を行うための集中できる場所づくりを検討しております。 ※パーティションや個別の机・イスを設置するなど
2	強みでもあり、弱みにみなるかと考えますが、ご利用者様を小学校低学年に限定したことで活動の幅や支援の意識づけが弱くなってしまった点です。	小学校に初めて入学されたご利用者様を中心に療育を行ってききましたが、小学校低学年という横並びの支援となったため、集団行動への意識づけができなかった点が課題となります。	来年度(令和7年4月)から、小学校6年生までご利用いただけるよう変更致します。 ※現在ご利用いただいている保護者様へは、お手紙にてご連絡済みとなります。
3			